

第 110 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和元年 9 月 19 日 (木) 13:30~14:30
 - 2 開催場所 熱海市中央公民館いきいきプラザ 6F 第一会議室
(熱海市中央町 1-25)
 - 3 委員総数 10 名、出席委員数 7 名、欠席委員数 3 名
出席委員：西海裕代、館石晃一、深田真弓、川口正樹、高橋祐介、カ石朋香、
内藤喜文 (代理：小山浩之)、
欠席委員：富岡久和、荻谷和彦、さいとう真由美
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
 - 4 委員長挨拶 西海委員長
 - 5 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
 - 6 議 事 番組へのご意見
- ◆対象番組:「フリースタジオ796 ~なっちゃんらいぶらりい~」
毎月第3土曜日 21:00 ~ 22:00
パーソナリティ:坂井奈都子

委員からの意見

- ・ ゆっくりとしたしゃべりで聴きやすい
- ・ ちょうど夏休みの読書感想文の話もあり家族で聴ける内容
- ・ お休み前にゆったりと聴ける放送時間帯が良い
- ・ 選曲もゆったりとして良い
- ・ 一人でしゃべっているの、トーク部分と詩の朗読の部分で BGM を変えてメリハリをつけたほうが聴きやすいのでは。
- ・ 落ち着いたトーンと丁寧な言葉づかいで聴きやすい
- ・ 普段聞く機会のない詩の朗読もこの時間帯に放送するのは良い。
- ・ この時間帯にゆっくりとした選曲とやわらかいトークでリラックスできる
- ・ 夏休み、読書感想文の話は季節感があって良い
- ・ 普段あまり本を読まない人にも聴いてもらいたい
- ・ 声のトーンとスピードが聴きやすい
- ・ 自分の身近なエピソードを交えて本を紹介しているので普段本を読まない人にも取り掛かりに良い。
- ・ 本のタイトルをこまめに言ってくれるので途中から聴いた人でもわかりやすい。
- ・ リスナー目線に立ちつつセンスの良い番組。
- ・ 選曲に一貫性があり良い
- ・ 朗読のチョイスも良い。
- ・ 曲～本紹介～朗読～曲の構成が良い
- ・ 難しい言葉を使わず、本に興味がない人に対してもリスナー目線で丁寧に紹介しているのが良い。

- ・本のワインの話から、熱海で行われるワインのイベントに参加～熱海ブランド～ワインソムリエ田崎真也さん～本のワインの話に戻るトークの流れは、地元の事も入れつつ、季節感も入れつつ、リスナー目線に立っているところが良い。

- ・お便りを読んでいるような口調に少し違和感を感じる
- ・もう少しかみ砕いた自分の言葉でトークした方がもっと良い
- ・月一回の放送という事でこのためにしっかり構成をしているのが伝わった
- ・違う月の放送も聴いてみたい

7 その他（報告）

- ・2019年10月番組改編を報告した
- ・開局20周年記念事業について
販売開始した「ふるさと創作民話」の現物を回覧した

8 挨拶 (株)FM熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

- ・番組を聴いてもらうための予告をした方が良い
- ・「ふるさと創作民話」ではプロのナレーターを使ったのでぜひ聴いてほしい
- ・平時でも災害時でも幅広い世代の方に聴いてもらえるよう努力したい

9 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、
次回は、令和元年11月21日(木)に湯河原町内で開催することになった。